

茜町春彦

歴史

(1086) 『エッセイ：

後三年の役

(ベータ版)』

歴史（1086）

『エッセイ：後三年の役（ベータ版）』

著者：茜町春彦

概要：後三年の役は源義家の私戦とみなされ、朝廷からの褒賞は無かったにも拘らず、なぜ源義家は関東の在地武士との主従関係を維持できたのか？と云う事について解説します。



時系列

平安時代中期

西暦1083年

源義家が陸奥守として国府に着任する。
陸奥国の大豪族、清原氏一族内で内紛が起きる。
源義家が清原氏の領地を二分して、清原家衡と清衡に与える。

西暦1086年

清原家衡と清衡が争いを始める。
源義家は清衡側につき家衡を攻めるが、一時退却する。

西暦1067年

関東から郎党を呼び寄せた源義家が清原家衡の軍勢を破り、家衡を捕捉し斬首する。
大和朝廷は、源義家に清原家衡追討の許可を出さずに後三年の役を源義家の私戦とみなす。

陸奥守に任命されて工夫に着任した源義家は、奥羽の大豪族清原氏の総領である清原真衡に付け入り、私腹を肥やそうとしました。しかし真衡は一族の揉め事の最中に死亡してしまったのです。

そこで源義家は、清原氏の領地を家衡と清衡の異父兄弟に分け与えて紛争の收拾を図りました。

しかし取り分に不満を持った家衡は、全ての領地を手に入れようとして清衡を襲撃しました。運よく逃れた清衡は、源義家の支援を取り付けることが出来ました。

源義家は、家衡の謀反と断定し、追討を始めました。しかし家衡軍の猛攻により義家軍は退却せざるを得ませんでした。そして更に家衡は、叔父の武衡と連合して徹底抗戦の構えを見せておりました。

戦いに負けたまま何もしなければ、武家の棟梁としての面目を失ってしまう。源義家は、関東から郎党を招集して追討を再開しました。そして厳しい戦闘を経て、家衡・武衡の連合軍を殲滅しました。

この時、大和朝廷はこの合戦を私戦と判断して、褒賞を出さず、そして戦費の補填もしませんでした。しかし源義家は、私財を使って郎党へ褒賞を出したので、関東の在地武士との主従関係を維持できたのです。

また、この源氏嫡流の下での激烈な体験は、関東の武士たちの記憶の中に深く刻まれ、語り継がれました。そして後の源平合戦において、その記憶は世の中を変える大きな力を発動することになるのです。

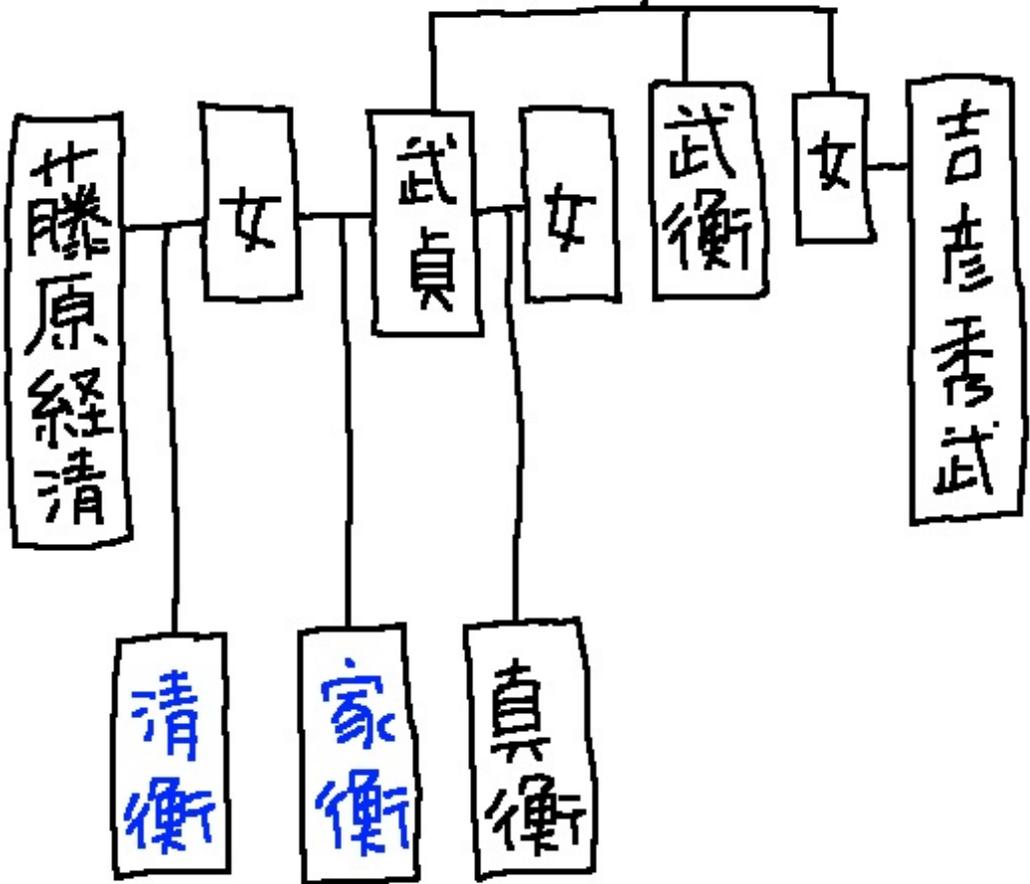
《了》

源頼信

頼義

義家

清原武則



後書き

参考文献：

次の文献を参考にしました。

- 武士の成長と院政：2009年3月10日第1刷発行 下向井龍彦著 講談社学術文庫
- 頼朝の天下草創：2009年4月13日第1刷発行 山本幸司著 講談社学術文庫
- 蒙古襲来と徳政令：2009年5月11日第1刷発行 笈雅博著 講談社学術文庫
- 中世社会のはじまり：2016年1月20日第1刷発行 五味文彦著 岩波新書
- 鎌倉幕府と朝廷：2016年5月16日第3刷発行 近藤成一著 岩波新書
- 吾妻鏡（一）：2008年4月4日第9刷発行 龍すすむ著 岩波文庫
- 歴代天皇総覧：2001年11月25日発行 笠原英彦著 中公新書
- 武具の日本史：2010年8月10日初版第1刷 近藤好和著 平凡社新書
- 相模のものゝ心たち：平成21年2月28日第14刷発行 永井路子著 有隣新書
- 北条氏と鎌倉幕府：2011年3月10日第1刷発行 細川重男著 講談社選書メチエ
- 僧兵＝祈りと暴力の力：2010年11月10日第1刷発行 衣川仁著 講談社選書メチエ
- 中世の村のかたちと暮らし：平成20年6月10日初版発行 原田信男著 角川選書
- 天皇はなぜ生き残ったのか：2009年4月20日発行 本郷和人著 新潮新書
- 新・中世王権論：2004年12月10日初版第1刷発行 本郷和人著 新人物往来社

CG画像：

次の画像処理ソフトウェアを使用しました。

- ArtRage 3 Studio Pro アンビエント社
- Photoshop Elements 10 アドビシステムズ株式会社

著者：

茜町春彦（あかねまちはるひこ）と申します。

2004年より活動を始めたフリーランスのライター&イラストレーターです。独自のアイデア・考察を社会に提示することをミッションとし、平等で自由な世界の構築を目指して創作活動を行っております。また、下記WEBサイトに於いても、デジタル作品を公開しております。

- YouTube （動画共有サイト）
- Google+ （ソーシャルネットワークサービス）
- 楽天Kobo電子書籍ストア （ネットショッピングサイト）
- はてなブログ （WEBLOGサービス）

その他：

製品名等はメーカー等の登録商標等です。

本書は著作権法により保護されています。

2017年3月20日発行

歴史（1086）『エッセイ：後三年の役（ベータ版）』

<http://p.booklog.jp/book/113757>

著者：茜町春彦

著者プロフィール：<http://p.booklog.jp/users/akaneharu/profile>

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/113757>

電子書籍プラットフォーム：パプー (<http://p.booklog.jp/>)

運営会社：株式会社トゥ・ディファクト